

令和4年度シラバス（体育）

56 新潟県立八海高等学校

教科(科目)	体育	単位数	2	学年(コース)	普通科3学年
使用教科書	大修館書店 「最新高等保健体育」				
副教材等	大修館書店 「最新高等保健体育ノート」				

1 学習目標

運動の合理的、計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにし、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正、協力・責任、参画などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てる。

2 指導の重点

- ①各種目の特性を理解し、楽しみながら運動に親しむことができるようになることを目指す。
- ②ルールなどを理解し、公正な判断ができるようになることを目指す。
- ③自ら課題を設定し積極的に取り組む態度を育成する。

3 学習計画 裏面参照

学期	主要学習領域及び学習活動	時間	評価方法		
1学期	オリエンテーション	1	関心・意欲・態度 思考・判断 運動の技能 知識・理解 授業の出欠席 内容への取り組み 以上を総合的に判断		
	体づくり運動	5			
	陸上競技	短距離走		4	
	球技選択	サッカー		バレーボール	8
		テニス		バスケットボール	
		ソフトボール		バドミントン	
水泳	4泳法	5			
体育理論		3			
2学期	水泳	4泳法	2		
	陸上競技	長距離走	6		
	球技選択	サッカー	バレーボール	15	
		テニス	バスケットボール		
		ソフトボール	バドミントン		
体育理論		3			
3学期	球技選択	バレーボール	12		
		バスケットボール			

4 評価規準と評価方法

計 64時間 (55分授業)

①関心・意欲・態度	②思考・判断	③技能	④知識・理解
運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、公正、協力、責任、参画などに対する意欲をもち、健康・安全を確保して学習に主体的に取り組もうとする。	生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現を目指して、自己や仲間の課題に応じた運動を継続するための取り組み方を工夫している。また、自己や仲間の状況に応じて体力を高めるための運動を継続するための計画を工夫している。	運動の合理的な実践を通して、運動の特性に応じて勝敗を競ったり、攻防を展開したり、表現したりするための各領域の運動の特性に応じた段階的な技能を身に付けている。	選択した運動の技術(技)の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、練習や発表の仕方、スポーツを行う際の健康・安全の確保の仕方についての具体的な方法、スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴、運動やスポーツの効果的な学習の仕方及び豊かなスポーツライフの設計の仕方を理解している。
上記の観点から、① 35% ② 20% ③ 30% ④ 15% 程度で総合的に判断する。			

5 担当者からの一言

自ら考え、自ら行動する態度を身に付け、運動の基本、運動領域の経験を踏まえた上で、自己に厳しく積極的に取り組む。健康の保持増進のための実践力を身に付ける。